

毛越寺の鐘楼

この鐘楼は、1975 年にもともとの鐘楼が建っていた場所のすぐ東側に再建されました。この鐘の様式は、京都の平等院にあるものと似通っています。平等院は毛越寺と同時期の 12 世紀に建てられました。

この鐘は芸術家の香取正彦（1899～1988 年）が制作しました。香取は日本全国の数多くの寺院の鐘を鋳造しました。香取はその技術と保存の仕事が認められて人間国宝の称号を与えられました。この鐘には仏教の天台宗のかつての座主、山田恵諦（1900～1999 年）がサインをしています。